

ちっちゃいものくらぶ

カタツムリ(さん)

やあ、みんな。最近カタツムリさんに会ったことあるかな？私は数年前に沖縄に行った時に、すごくでっかい子を見かけた以来会ってないかも。確かお笑い芸人ゴリの出身校、首里高校そばの玉陵（タマウドン）で見た気が…。そこにはね、たまちゃんていうかわいいコウモリさんもぶら下がってたりしてた。昔私が大学を出てすぐに勤めた学校は、この時期になるとものすごい数のカタツムリさんたちが道路を横断していた。あまりに多すぎて踏まないようにするのが大変だったくらいだよ。その辺りは自然が豊かでもなく、ほとんど樹木もない工場地帯みたいなところだったのにな。どっから湧いてきたのかとても不思議。

今の季節は紫陽花がきれいだねえ。そんでもって紫陽花と言えば、カタツムリさんだよ。すごくお似合いの生き物同士だと思う。春は蒲公英と紋白蝶。盛夏は向日葵と蝉。秋は桔梗と蟋蟀。私の勝手な思い込みお似合いコンビ。冬はみんな籠って啓蟄を待つ。ふふふ、敢えて漢字を使ってみました。若者よ、お勉強するのだぞ！

さて、みんなはカタツムリさんとナメクジさんが似てると思ったことはないかな？私はカタツムリさんの殻を取ればナメクジさんになると思ってたよ。逆にナメクジさんのそばに、小さな巻貝を置いてあげたらその中に入るんじゃないかともね。でもよく考えると、カタツムリさんは小さい時からあの殻をしょって、脱いだところを見たことないし、殻も一緒に大きくなってるとような気がしてきたのさ。

それでね、「科学なぜなぜ110番」を見てみた。やはり二人は別の生き物だった。カタツムリさんの殻は身体にくっついてるから無理にはがそうとすると死んじゃうそうです。これはアサリとかと同じなんだって。だから



カタツムリさんは貝なんです、陸に棲む。エスカルゴがおいしいのは貝だから当然か。カタツムリさんはヤドカリさんのように殻を背負ってるわけではなく、殻には血が通っていて、傷ついたりしてもすぐ治っちゃうらしいです。ナメクジさんにいくら餌をあげても殻ができることはないそうです。一応ナメクジさんも貝の仲間らしいけど、あまり食したくないなと私は思います。



クイズ さて次の漢字は何と読むでしょう？

蝸牛 蛞蝓 飛蝗 蠡斯 蜻蛉 蠃螂 蟬 蚕 甲虫 蚯蚓

ちっちゃいものくらぶをご愛読いただいている皆様へ

最近この「ちっちゃいものくらぶ」を楽しみにしてくださっているというありがたいお言葉をいただくことが増えました。自分が楽しくて書いてるのに、とても嬉しいです。なので、そんな皆様へお知らせです。「ちっちゃものくらぶ」は生徒に配る印刷物の《アナログ版》の他に、南高ホームページに掲載している《デジタル版》もあります。そちらは私の拙いイラストではなく、本物さんの写真が載ってます。高橋画伯はいつ筆を折るかはわかりませんが、私たちと同じ世界で息づいているちっちゃいものの愛らしさをお届けできたらと思い、何とか頑張って描いていこうとは今のところ思っております。